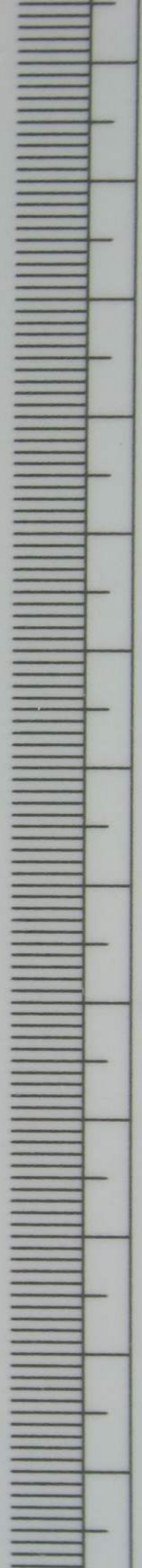


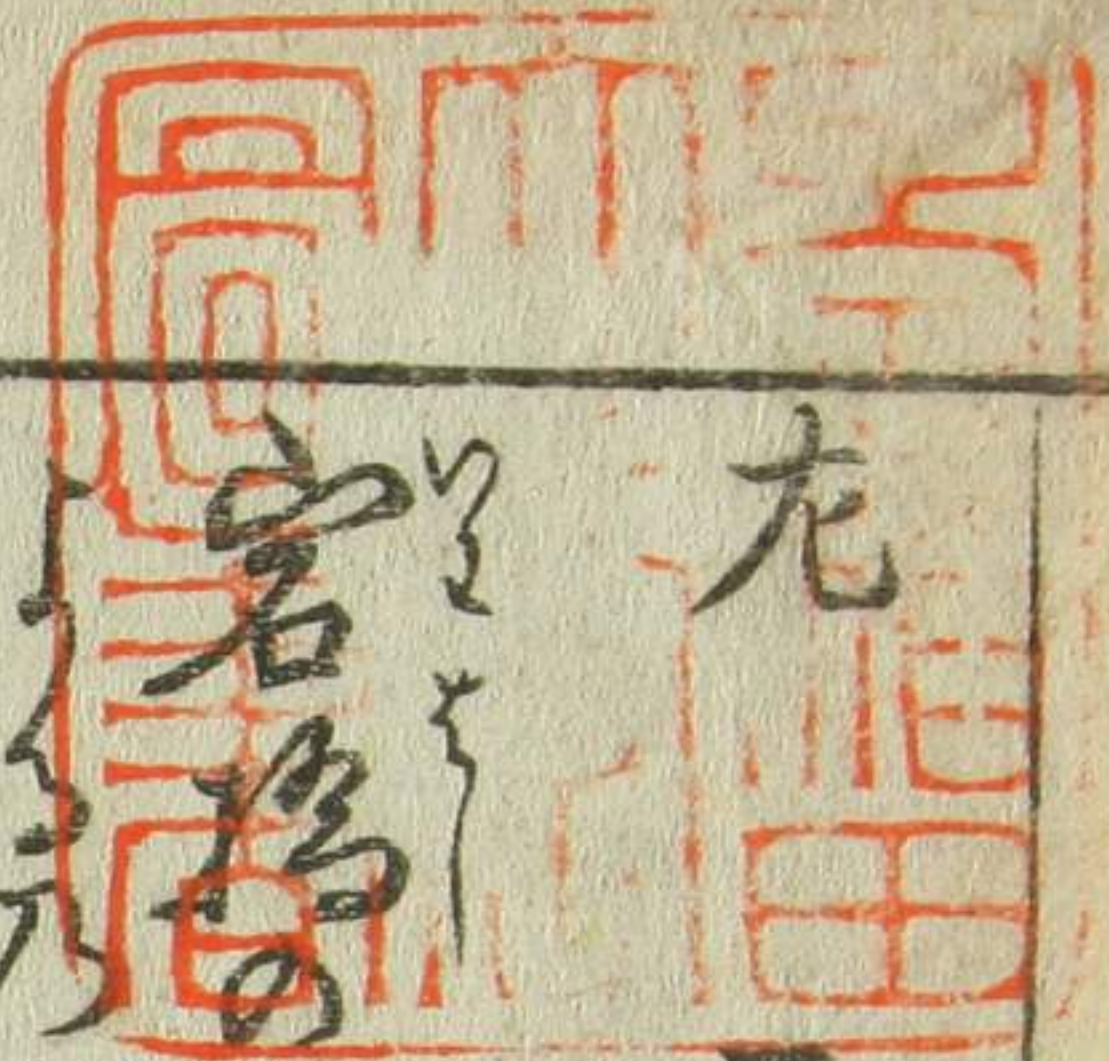


千利 5
2.422
6



10

5



尤
岩
ち
ぬ
し



三条院女御人尤近



の
い
の
身
仲

尤近ハニヤ奈流ハニヤニナシ位ハナセ
ありぬ時ハニヤナリ一ニ女御ト

仲文ハ伊賀守五位之 信濃守
公尊のよこ

右

後原仲文

宵明
月の
ひる
を



納言よ

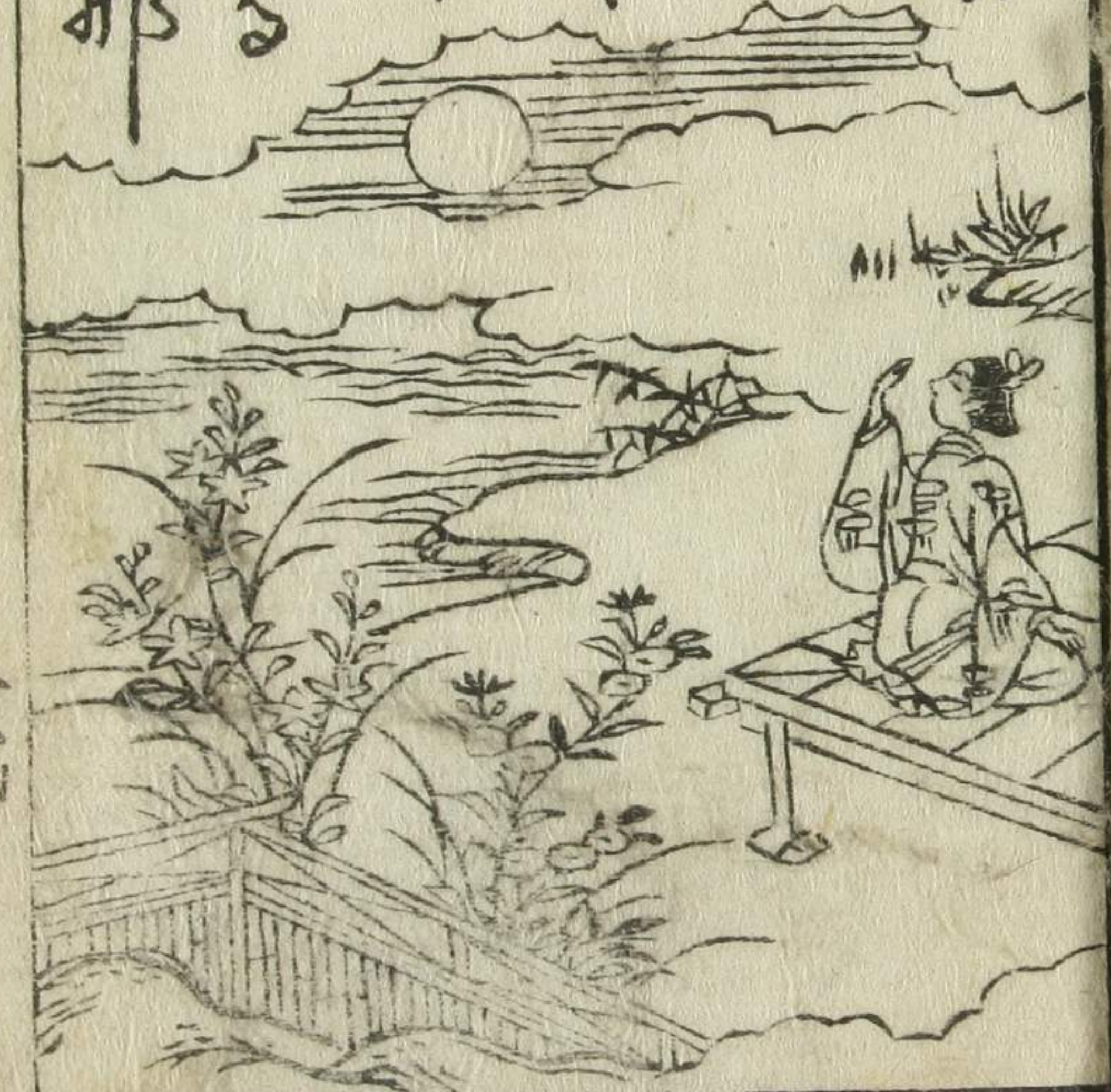
のよ

の

の

ら

那



右

お年

うきもの

おと

はら

大申儀 然行 御儀



四

天よ
ひれ

代

屋



能信ハ四位と祭主 頼基のこのと
祭主ハ右神主神子司中儀ハ氏と

七

大見ハ 檜津ひんづ大目おほめと大峯おほねのこみ

本

壬生にぶ忠見ちかみ

面おもて次つぎ 菊きくのの 人ひと



子こ野の川がは 孝たかのの 月つきよよ 乃の 志し



平盛ハ從五位之親孫天竺の孫
駿河守也

尤

平盛

秋の意



秋の物ハ
秋の意
秋の物ハ
秋の意
秋の物ハ



秋

右

秋風の

吹く

ささめぬも

中勢



おまの

あま

音

あま

ま



中勢ハ或ヤマ敷美の娘王の女
母ハ伊勢カウリ

作者 北村 元雄

畫工 岡山友杏

寶曆二年申土月吉日

皇都

新町通三茶上町

吉田善五郎

堀町通竹屋町下町

橋屋治兵衛

